

令和5年度第2回 東久留米市地域医療協議会（書面開催）へのご意見等について

委員からの意見及び質問	事務局回答
<p>医療機関においてオンライン資格確認のシステムの導入が義務づけられましたが、休日歯科応急診療所においても対象です。ところが、現状建物に光回線が通じておらず導入できていないところです。先日厚生労働省より未設置を問う文書が届き、現在光回線がないということで導入できず、経過措置の届出をしたところとなります。つきましては、休日歯科応急診療所への光回線の設置工事を早急にしていただきたく思います。</p>	<p>ご不便をおかけしております。 休日歯科診療所のオンライン等の整備については、歯科医師会事務局とも調整させていただいて、整備方法について早急に検討をしております。</p>
<p>HPVワクチン接種について HPVワクチン接種率向上のための方策がありますか。学校等との連携、パンフレットの配布など。</p>	<p>令和4年度から積極的勧奨が再開され、令和5年度からはより効果の高い9価ワクチンが定期化されたところですが、接種実績が伸び悩んでいる現状は認識しております。 接種率向上の取り組みにつきましては個別通知を軸に考えており、令和6年度につきましては、例年どおり小学校6年生に予診票等を個別通知するほかに、定期接種最終年度となる高校1年生年代の未接種者にも個別通知での周知を予定しております。 また、キャッチアップは令和6年度が最終年度となりますので、キャッチアップ対象年代の未接種者に対しても個別通知での周知を予定しております。他の取り組みとしては市SNSを活用した周知も予定しており、今後も接種実績の動向等を踏まえ手法は工夫してまいりたいと考えています。 なお、学校等との連携につきましては、教育委員会の担当に相談いたします。</p>
<p>医師不足による休日診療事業の見直しについて 医師の高齢化、休日診療参加医師減少のため、休日診療事業が回らなくなる可能性があります。その場合、市としてはどのような対応となりますか。</p>	<p>不測の事態により、臨時休診となる場合の対応については、現在検討しておりますので決まり次第お伝えいたします。 また、今後の休日診療事業のあり方につきましては、他自治体の状況等を調査し、令和7年度委託単価協議会等で令和7年度以降の事業内容について改めて協議させていただきたいと考えております。</p>

令和5年度第2回 東久留米市地域医療協議会（書面開催）へのご意見等について

委員からの意見及び質問	事務局回答
<p>予防接種について</p> <p>1) HPVワクチン接種</p> <p>まだまだ接種率が低いように思います。教育委員会と協力しながら接種率を上げる工夫をしてはいかがでしょうか。</p> <p>2) 新型コロナウイルスワクチン接種</p> <p>新型コロナウイルスワクチンはできるだけ3回接種が望ましいので接種勧奨をお願いします。</p> <p>現在の接種券の有効期間を延長することはできないのでしょうか。国への働きかけをしてみてもはいかがでしょうか。</p>	<p>1) 令和4年度から積極的勧奨が再開され、令和5年度からはより効果の高い9価ワクチンが定期化されたところですが、接種実績が伸び悩んでいる現状は認識しております。</p> <p>接種率向上の取り組みにつきましては個別通知を軸に考えており、教育委員会との連携につきましては、教育委員会の担当に相談いたします。</p> <p>令和6年度につきましては、例年どおり小学校6年生に予診票等を個別通知するほかに、定期接種最終年度となる高校1年生年代の未接種者にも個別通知での周知を予定しております。</p> <p>また、キャッチアップは令和6年度が最終年度となりますので、キャッチアップ対象年代の未接種者に対しても個別通知での周知を予定しております。他の取り組みとしては市SNSを活用した周知も予定しており、今後も接種実績の動向等を踏まえ手法は工夫してまいりたいと考えています。</p> <p>2) 秋開始接種期間中に初回接種を完了した方については、3月まで追加接種用の接種券を発送する予定であります。</p> <p>また、市広報紙やHPにおいて、期間中の追加接種について周知して参ります。</p> <p>接種券の有効期限についてでございますが、昨年12月11日に開催されました国による自治体向け説明会におきまして、現在の接種券は特例臨時接種のためのものであると説明を受けており、期間を延長することはできないものと解しておりますが、委員からの要望を国に伝えてまいります。</p>
<p>健康づくりについて</p> <p>これから必要とされるPHR(Personal Health Record)を健康づくりに活用するための事業を行政と三師会、できれば民間と協働して立ち上げる協議会を立ち上げてはいかがでしょうか。</p> <p>新しい協議会の設置が難しいようであれば、せめて健康づくり推進協議会に部会を設置して検討してはいかがでしょうか。</p>	<p>健康日本21（第三次）では、「社会環境の質の向上」の中で「PHRはじめとする自らの健康情報を入手するインフラの整備」等の記載があり、今回ご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>市では現在、東久留米市国民健康保険の18歳から74歳までの被保険者の方を対象として、その方の健康づくりを応援するインターネットサービス「QUPiO Plus（クピオプラス）」を実施しております。</p> <p>今後、QUPiO Plusの中でどのように活用できるかについて、関係している部署に確認してまいります。</p>
<p>以前も質問させていただきましたが、令和6年度からの健康日本21(第3次)の第4章 目標の設定には「骨粗鬆症検診受診率の向上」が設定され現状5.3%(令和3年度)に対し、目標値15%(令和14年度)となっています。今後検討の余地はあるものの、今回頂いた事業計画では昨年度と変更がないのではないかと思います。今後事業の方式変更等お考えがあればご提示いただけると、有難いです。</p>	<p>国が掲げる目標受診率と当市の受診率に、乖離がある現状は認識しております。</p> <p>特に、20歳から30歳代にかけての受診率が低い傾向にありますので、SNS等を活用し、若年層への勧奨に力を入れていきたいと考えております。また、受診時に実施しておりますアンケートの意見等を参考にしながら、更なる受診環境の整備に努めていきます。</p>

令和5年度第2回 東久留米市地域医療協議会（書面開催）へのご意見等について

委員からの意見及び質問	事務局回答
<p>国の医療DX推進と関連した休日歯科応急診療所の施設整備について (要望)</p> <ul style="list-style-type: none">・Wi-Fiの整備・顔認証システムの整備・レセプトオンライン請求に関する整備	<p>ご不便をおかけしております。 休日歯科診療所のオンライン等の整備については、歯科医師会事務局とも調整させていただいて、整備方法について早急に検討を してまいります。</p>
<p>(市)こども家庭センター設置について 休日歯科応急診療所施設等を活用した障害児歯科健診の実施について (要望)</p>	<p>現在、本市ではわかくさ学園にて摂食指導等を在園児のみならず外来でも対応しています。また、健康課事業の乳幼児歯科相談で も発達課題があるお子さんについて継続フォローしています。重度障害がある場合は、かかりつけ医の指示や設備面の問題もあ り、障害福祉課等関係部門とも調整・検討が必要と考えます。</p>